

第6学年〇組 外国語活動学習指導案

〇〇年〇〇月〇〇日 (〇) 第〇校時
 活動場所 英語教室
 指導者 〇〇〇〇
 A L T 〇〇〇〇

1 単元名 My Best Memory 小学校生活・思い出 (We Can 2 Unit7)

2 児童の実態と本単元の意図

(1)児童観
 <省略>

(2)教材観

本単元では、小学校の卒業を前に今までの学校生活を振り返ることで、自然な行為の過去形が必要になってくる。ここでは、Unit5で導入された過去形の使い方を学習する。英語では、生活を表す基本動詞の多くが、went, ate など不規則に変化する。本単元でも Unit5と同様、不規則動詞を中心に扱うこととしている。

(3)指導観

本時では、児童が言いたいこと、つまり「夏休みについて語りたい」「卒業を前に小学校での生活について語りたい」という思いを実現できるように、今まで習ってきた英語の力をすべて使ってスピーチができるようにさせたい。その時に、人前で発表することに抵抗を感じている児童もいるので、ユニット内での発表や身振り手振りを使ったジェスチャーなどを使い、英語で話すことを楽しませたい。そのため、例文にこだわるのではなく、自分自身のことを自由に表現できるようにさせていきたい。

3 単元の目標

- (1)学校行事について、聞いたり言ったりしようとする。【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
 (2)思い出を尋ねたり、言ったりする表現に慣れ親しむ。【外国語への慣れ親しみ】
 (3)思い出の学校行事について伝え合い、他者との違いや外国との違いに気付く。【言葉や文化に関する気付き】

4 指導と評価の計画 (第3時/6時間扱い)

時間	目標と主な活動	評価			
		コ	慣	気	評価規準及び評価方法
第1時	学校行事を表す語などの表現を知る。 【Let's play】 Pointing Game			○	・学校行事を表す語を聞いたり言ったりしている。(行動観察)
第2時	自分の思い出を尋ねたり、言ったりする表現に慣れ親しむ 【Let's chant】		○		・思い出を尋ねたり、言ったりしている。(行動観察)
第3時 本時	思い出の学校行事について友だちと伝え合い、他者との違いに気付く。 【Let's talk】 Tell me your best memory?			○	・他者の思い出について聞いたり、言ったりしている(行動観察)
第4時	3人の外国の人が小学校の思い出についてそれぞれ話すのを聞き、わかったことを発表する。 【Let's watch and think】			○	・思い出を伝える表現を聞き取っている。(テキスト)
第5時	学習してきた表現を使って自分のアルバムを作成し、友だちと交流する。 【Activity】	○			・自分の思い出をアルバムにして表現している。(テキスト)
第6時	Kazuと友だちのやりとりからKazuの修学旅行の一コマを知る。 【Story time】		○		・思い出を尋ねたり、聞いたりする活動に慣れ親しむことができる。(行動観察)

5 本時の学習指導 (3/6)

(1)目標

・思い出の学校行事について伝え合い、他者との違いや外国との違いに気付く。【言葉や文化に関する気付き】

(2)研究主題との関わり

「子どもを認め、鍛え、はぐくむ教育活動の推進」

・自分の思い出を話すことに必要性をもたせ、自然と英語を使えるような活動を行い、深い学びへとつなげていく。

(3)準備 デジタル教材・・・テ教、児童用テキスト・・・テキスト、絵カード・・・絵カ

ふりかえりカード・・・ふカ、マシンガントーク・・・マシ

(4)展開

時間	児童 (S) の活動	指導者 (T) の活動と使用英語例 ◎評価 (方法)	準備物
2分	・あいさつをする。	・全体にあいさつをする。 ・ALT と教師で簡単な英会話をして、子どもたちにも質問を投げかける。	
3分	【Warm-up①】 ○フォニックス ・アルファベットジングル	・デジタル教材を使ってアルファベットのジングルを繰り返し話す。	デ教
1分	【Warm-up②】 ○Writing ・アルファベットを小文字で書く。	・英語のノートを使って、アルファベットの小文字を順番に書かせる。	ノート
3分	【Let's speak】 ○マシガントーク (1) ・一人でぶつぶつタイム	・マシガントークのプリントを使って、一人で繰り返し英語を話させる。	マシ
3分	・ペアで確認テスト	・日本語を言われて、英語で答えるテストをさせる。	マシ
2分	・ペアで模擬会話	・マシガントーク (1) の会話形式のプリントを使ってペア模擬会話をさせる。	マシ
7分	・ユニットでフリートーク	・一人一人が、好きなキャラクターを考えて、ユニットの友だちにクイズ形式で紹介させる。	
5分	【Show&tell】 ・自分の好きな物や大切なものを実際に見せながら英語で紹介をする。	・全体の前で代表の4人の児童が、自分の好きな物や大切にしている物を見せながらスピーチができるようにする。	
			テキスト
10分	Today's goal 思い出を尋ね合おう 【Let's talk】 ・インタビューをして、同じ思い出のグループをつくる。	・ What's your best memory? My best memory is ○○ の表現を繰り返し話し、インタビューができるようにさせる。 ◎思い出の学校行事について伝え合い、他者との違いに気付くことができる。〈行動観察〉	
8分	【Let's listen】 ・世界のさまざまな学校行事についてまとまった話を聞き、登場人物と写真、感想のイラストを線で結ぶ。	・数回音声を流す。1回目で人物と行事をむすび、2回目で、行事とその感想を結ぶ、3回目以降で追加情報も聞き取れるようにする。 ・しっかり全部聞き取らせるのではなく、聞こえた単語から推測しながら話を理解させるようにする。	テキスト
1分	・今日の活動を振り返りカードに記入する。	・本時のねらいに照らして児童を評価する。 ・あいさつをする。 ・児童のがんばりを称賛する。	ふか

(5)板書計画

<p>電子黒板 (テキストP50～P54を映す)</p>	<p>What's your best memory? My best memory is ○○</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. greeting 2. フォニックス 3. writing 4. マシガントーク ぶつぶつ→テスト→模擬会話→free talk 5. show&tell 6. Let's chant 7. Let's talk 8. Let's listen 9. ふりかえり
------------------------------	---